

2025 年度前期 LSC ワークショップ開催報告

学習支援センターでは、大学で必要なスタディスキル全般や英語のワークショップを開催しています。2025 年度前期は、計 17 回ワークショップを開催しました。

スタディスキルに関しては、以下のワークショップを開催しました。

- ・ レポート作成 Start Up! 講座（2 回開催）
- ・ 話し方講座～人前で話す力を身につけよう～
- ・ 資料読解にチャレンジ！
- ・ レポートワンポイント講座～アウトライン編、参考文献編、引用編～（各 2 回ずつ）
- ・ 「問い」の立て方～思考力を鍛える～
- ・ 試験準備ミニ講座

前期の頭には初めてレポートを書く学生に向け、レポート作成の概要を知る「レポート作成 Start Up! 講座」を 2 回開催しました。さらに今期から、新たに「レポートワンポイント講座」と題し、レポート作成でつまづきやすいポイントに絞った短時間の講座を企画し、「アウトライン編」「引用編」「参考文献編」という 3 つのテーマで、それぞれ 2 回ずつ実施しました。

「アウトライン編」は、レポート作成の骨組みとなるアウトライン作成に着目して開催した講座です。学習相談の場面でも、多くの学生がアウトライン段階で相談にきています。そういった学生のため、アウトライン作成のポイントの理解から実際に作成してるところまでを講座で行えるように内容を構成しました。

「引用編」は、レポートにおいて自らの主張に客観性や妥当性を持たせるために必要な引用に着目して開催した講座です。正しい引用方法は知っているようで知らないということが多い部分です。しかし、その方法を間違えると大きな問題につながりかねません。学生は引用をすることの必要性和重要性を知り、正しい引用方法を学んでいこうとする姿が見られました。

「参考文献編」は、参考文献の書き方に着目して開催した講座です。レポート作成では、参考文献を利用しますが、適切な出典・表記等ができていない場合がみられます。そのため、本ワークショップでは参考文献を明記する上でのポイントやルールを端的に教授することを意識して、内容等構成しました。学生は積極的に取り組んでいた様子が伺え、改めてルールの重要性を理解している様子でした。

今学期は、昼休憩の開催など回数を多く設定し、曜日や時間帯を変えるなど工夫していきました。しかし、何度も参加していた学生はとて少ない印象でした。今後も様々なアカデミックスキルを育成できるワークショップを計画したいと思います。同時に、もっと学生が親しみやすい内容も検討したいと考えています。

（開催の様子）



英語に関しては、以下の TOEIC に関連したワークショップを開催しました。

- ・ TOEIC® L&R ガイダンス講座
- ・ TOEIC® Bridge 対策講座
- ・ TOEIC® L&R Reading 直前対策講座
- ・ TOEIC® L&R Listening 直前対策講座

TOEIC 関連のワークショップを開催しました。ガイダンスに始まり、英語の基礎も学ぶことのできる TOEIC Bridge 対策を開催しました。また7月は TOEIC IP があることから直前対策として Reading、Listening と分けて講座を実施することにより、具体的にテストのスコアにつながるテクニックをシェアしました。参加者の方からは「TOEIC の受験中で時間がない中でも解ける問題が見分けられるようになった」「自分の練習次第で TOEIC のスコアアップにつながる」という感想がありました。

ワークショップでは、一人で勉強することが難しい内容を丁寧に解説しています。このようなワークショップへの参加を通して、モチベーションを挙げたり、不安を解消したりすることもできます。そして、これからの学びを深めることに繋げてもらえたらと思います。

(開催の様子)



2025 年度後期も大学での学びに役立つようなワークショップを実施する予定です。みなさんのご参加をお待ちしています。